

社会福祉法人 **京都博愛会**

はくあい

基本理念

博愛

博愛の精神に基づいて、患者さまや地域の人々にやさしく、親しまれ、信頼される病院を目指します。

協調

患者さまを中心に協調の精神でチーム医療を行います。

健康

私たち自身の心と身体の健康に留意し、良い医療・介護・福祉を提供します。



京都博愛会病院 増改築棟

CONTENTS

我が町のホームドクター
医療の frontline
看護物語
お薬関係 Q & A
博愛会だより

2008. July

No. 28

富田病院院長就任にあたって



富田病院院長

上田 俊二

平成二十年六月一日付で富田哲也院長のあとをついで院長に就任することとなりました。いまでも副院長として勤務いたしており違和感はありませんが、一段と責任が重大となることに緊張を感じております。

さて私は昭和五十年京都大学医学部を卒業、京大病院で内科研修後天理よろづ相談所病院、京大第一内科大学院、神戸中央市民病院、UCLA留学後、昭和六十一年京大第一内科助手となり京大院内講師から平成十二年三月一日富田病院副院長に就任し消化器内科を専門としています。今回新たに院長に就任させていただきますました。

副院長のときの大仕事は病院機能評価の受審にむけた準備でした。平成十五年から看護部長、事務長をはじめとして病院の全部門、全職種からの多大なる協力

をうけながら病院の基本理念をはじめとして、五百を超えるチェック項目を徐々にクリアしていきました。またクリアしなればならない項目には多大なる経費のかかる工事等もふくまれておりました。平成十六年からは機能評価準備委員会も毎月開かれるようになり、機能評価を受けた病院の見学、受審説明会にも多数の職員に参加していただきました。これらの作業は全職員にとって大変な負担となったと思っております。しかし私をこの場をかりて表します。しかし私にとっては受審準備により、富田病院の理念、地域におけるニーズ、医療、看護、事務等全部門の状況を理解するための非常にいい経験となりました。平成十八年十月には病院機能評価を受審し、若干の改善点を指摘され、平成十九年五月最終的に認定証交付を受けました。

平成十九年六月には六十四列MDCTが導入され冠動脈疾患診断の画期的進歩がもたらされ、また平成二十年五月からは京都博愛会病院にMRIが導入されさらに進んだ医療を患者様に提供している体制が整ってきております。

また、更に平成二十年五月より、「デイクアセンターとみた」を開業致しました。富田病院北側に新築しました建物で、介護保険適用の「通所リハビリ施設」「デイクア」としてスタートしました。

法人としても在宅部門の充実として富田病院で通所リハビリを展開し、北区や左京区の在宅療養されている方々に貢献すべく運用して参ります。

医療費抑制策等病院にとっては厳しい日々が続きますが、皆様のご協力のもと患者様に喜んでいただける医療の提供に邁進したいと思います。



今でも忘れはしない。あの日の事を。何とも言えない身体感覚。五年前のむし暑い五月の昼過ぎ…。いつものようにデコパージュ教室で作品を作り終え、皆でわいわいと話に夢中になっている時に異変は起きた。近所に住んでいる亡き母のホームドクターに連絡し、すぐ駆けつけてもらった。そして一目見るなり状況が変だという事で、私は救急車に担ぎ込まれた。対応が迅速で手際良かった事が幸いであつた。脳出血だつた。

意外な事に私の意識ははっきりしていて、人の話している声も聞こえていたが、一体何が起こつてしまったのか理解出来ず、不安で胸がしめつけられるようだった。ベッドに横になった時、自分の左手と左足が重くて動かない事に初めて気がついた。

三月に四国八十八ヶ所お遍路の旅に参加して、一年かけて高野山で結願のお参りを済ませたばかりだったのに。それだけにこれから始まる入院生活なんて考えた事もなかったのだ。健脚で身体には自信があつたのに。え…どうして私

私のとまどいをよそにすぐにリハビリが始まつた。ベッドの上で座る事もできず身体のパランスもとれない私。六十数年たひたすらにつつ走ってきたので、きつと神様が休養を与えて下さつたのだと無理矢理自分に言い聞かせていた。癌の病と闘つていた亡き両親、主人、姉、妹等を次々と看てき

ムを組んでもらい毎日訓練をした。リハビリの先生は全員女性。緊張していた気持ちが少しやわらいだ。理学療法では感覚が戻らず動かないままの手や足を何とか動かそうとするが、それはそれは言葉では言いつくせない程の痛さでとてもつらかつた。でもこれも修業だと思つて耐えた。

れはもう夢中になり気がつけばいつの間にか左手が動いているのは自分でも驚いた。こうしてリハビリのプログラムも楽しみながら続けられた事が良い方向に向つたのかもしれない。先生の「あせらず」「あきらめず」「さぼらず」の言葉をモットーに現在もリハビリを続けている。

我が町のホームドクター

「まさか私が…」



北区 飯田 規子

た「ナイチンゲールの生まれ代わりだから…」といつも笑つて世話をしていた私が今度は介護される立場になつてしまったのが不思議でなりません。救急でお世話になつた病院から富田病院に転院して、いよいよ本格的にリハビリが開始された。

理学療法と作業療法のプログラ

一日一ミリ動けば良しとせねば、と思つていただけに少しずつ動いてくる手や足に「よくやりましたね」と先生に誉めてもらつた。その感動は今迄の苦痛もいっぺんに吹っ飛んでしまう程の喜びでした。作業療法では、陶芸教室があり、動きにくい左手で粘土を捏ね、好きな作品を作るのが楽しくて、そ

退院後の一人暮らしも、病院とケアマネジャーさんの細かい指導のもと、自宅での安全な過ごし方を具体的に教えてもらい、何の不安もなくなつた。私の一人暮らしを心配していた関東在住の娘や息子も、病院の心温まる適切な対応に、今では全幅の信頼をおいています。私にとって富田病院は何よりの心の支えであり、病院のスタッフの皆様の励ましの言葉や笑顔にどれ程助けられた事か。感謝の気持ちでいっぱいです。とはいえ、まだまだリハビリの道のりは続きそうです。この旅に終わりはないのかもしれない。それだけにゆつくりと進もうと思ひます。

「あせらず」「あきらめず」「さぼらず」の言葉をたずさえて。

最近の白内障手術の進歩

京都博愛会病院 眼科医長 西山 佳寿子

白内障とは、眼内のレンズである水晶体が混濁することにより視力障害をきたす疾患です。白内障は水晶体の加齢性の変化であり、程度の差はありますがすべての人に出現します。

白内障手術の進歩として、従来の大きな切開創から摘出する水晶体嚢内摘出術、水晶体嚢外摘出術、最近では小さな切開創から機械を挿入し超音波で碎いて吸引する超音波水晶体乳化吸引術（PEA）があります。除去した水晶体の代わりとして眼鏡やコンタクトレンズの装用、そして最近では一般的になった眼内レンズ（IOL）の挿入があります。

PEA+IOLにも技術面・視機能面の進歩があります。技術面の進歩として、水晶体超音波乳化吸引装置は、従来は縦振動のみであったのが横振動も加わるようになり、かなり進行した白内障においても水晶体を安全に効率よく超音波乳化吸引できるようにになりました。また、IOLは材質がシリコーンやアクリルという軟性素材となり、折りたたんだ状態より小さな切開から挿入したり、IOL

を筒状にまらめてカートリッジを用いてさらに小さな切開から挿入したりできるようになりました。

視機能面の進歩として、IOLのデザインがあります。従来のIOLは球面デザインでした。しかし、角膜と水晶体という二つのレンズが組み合わさったバランスについての研究がすすめられ、IOLを非球面にすることで薄暮視や夜間視におけるコントラスト感度が改善し良好な視機能が期待されるようになりました。また、青色光フィルター効果の入った薄黄色がかつたレンズが主流となり、白内障手術後の網膜への光暴露並びに青色光による網膜光障害の潜在的危険性を低減し、長期的な視機能に貢献するといわれています。

今後、高齢化社会に向けてますます白内障手術を要する患者さまは増加すると考えられます。白内障手術も進化しており、よりよい視機能維持のために、より低侵襲により安全に行われるようにスタッフ一同努力していきたいと思っています。

ドクター紹介

京都博愛会病院
総合診療科部長

横山 基幹先生

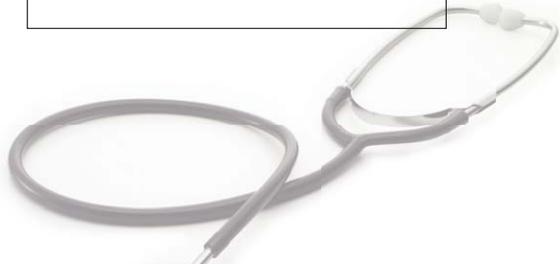


昭和二十六年京都市北区の出身で、昭和五十二年東京医科大学卒業、同第二外科、胸部外科で臨床と研究を行い、独協医科大学越谷病院心臓血管外科講師、千葉徳洲会病院、石心会川崎幸病院の心臓血管外科部長を歴任。平成十一年から、長野県のクリニック、老人保健施設等で、高齢者、身体障害者の医療に従事。平成十九年四月より京都博愛会病院総合診療科部長として勤務。

専門である循環器領域以外にも、地域医療、高齢者医療に少しでも貢献できるように、訪問診療を含めて幅広く各領域に取り組んでいきたいと語られています。

二人のお子さまは独立され、奥様と愛犬二匹に囲まれ、のんびり愛犬との散歩を楽しまれています。

看護物語



七年間を振り返って

京都博愛会病院 看護師 岩男 由美

看護師になり七年目を迎え、思い返せばいろいろなことがありました。今では後輩に教育をしたりアドバイスをしたりしている私も、七年前は先輩方と同じように教育して頂き、看護師とはどうあるべきか？ など日々考え、患者さんから教えて頂くこともありました。

毎日の業務に追われ、患者さんとの会話もかわせず笑顔を見せることを忘れていた頃、ふと患者さんに「看護婦さん、いつも忙しいそうねでも、少し笑った方がきれいじゃないよ。私、看護婦さんの笑った顔好きや。」と言われ、ハッとしました。患者さんは、表情一つ一つを見ておられ、気にかけておられるというところに気付かされました。それから私は、どんなに忙しくても、笑顔一つと心に決め毎日を過ごし、患者さんをはじめ家族の方、お見舞いの方にも笑顔で心がけました。

現在、六年の一般科勤務を経て昨年七月より精神科病棟へ異動となり、また一からの勉強をしています。一般科の患者さんとは違い心の悩みをストレートに出す人、出せない人、それぞれに対し自分自身どうすればよいのか？ を考え悩み精神的に苦しい時期もありました。しかしそんな悩んでいる私を励ましてくれたり、アドバイスをしてくれるスタッフや師長の存在があり一歩踏み出すことができました。何もできない、何もしてあげることができないのではなく、自分でできることを看護師として、そして一人の人間として患者さんと向き合っていこうと思えました。

精神科看護は一般科の看護とは違い病状が目に見えないことが多く、精神薬の副作用で内科疾患を併発しているも訴えが定かではないことや妄想が混じった訴えもあるため、日々の看護師の観察力がとても重要であること。また、訴えが多い患者さんに対し一番何が言いたいのかわ見極める判断力が必要であるということ、さらに自分が成長できると感じました。

患者さんの大半は長期入院している方が多く、外出する機会も年に数回しかない中、レクリエーションを行う時の患者さんの表情はとびきり笑顔で日々の険しい表情が嘘のように思える程、私自身も笑顔になれ「みんな笑っていいねえ」と患者さんが一言。やっぱり笑顔は患者さんが一番好きなものなんだと再認識することができました。

これから何年も看護師を続けていく中でまだまだいろいろな事があると思いますが、私の中でいつも「笑顔」という言葉を忘れず、たくさん患者さんが笑顔になれるように頑張っていきたいと思えます。



予防接種は、今どいつ変わったのですか？

Q 今年四月から予防接種の時期などが一部変更されたことですが、どのように変わったのですか？
ワクチンは準備されていますか？
後期高齢者医療との関連も教えてください。

A 幼児期に麻しん（はしか）ワクチンの接種を受けそびれたか、一回しか接種せず免疫力の弱い年代で平成十八年春以降、関東地方の高校、大学を中心に麻しんの地域流行が見られ多くの学校が休校する事態がありました。

この流行の中心となった十代〜二十代は接種対象年齢を超え、かつ麻しんに未だ罹患していない感受性者も居るため、麻しんワクチンの二回目接種により、国内麻しんの排除を目指す対策が、今回の変更点です。実際には表のようになつており、中学一年生及び高校三年生に相当する一年間に接種し、平成二十年四月から五年間実施されます。五年経てば、就学前に二回接種を済ませた児童が中学生になり、それ以後の接種対象がなくなるはずだからです。MRワクチン

は麻しん・風しん混合ワクチンですが、特別な事情がない限りこの混合ワクチンの接種が勧められています。

次に任意接種のうちインフルエンザワクチン、肺炎球菌ワクチンは高齢者に推奨されていますが、七十五歳以上の後期高齢者医療制度の実施による変更は特にありません。以前、インフルエンザワクチンは二回接種でしたが、現在は十三歳以上なら一回接種で十分であるとされています。ただし、「去年受けたから今年には必要ない」ということにはなりません。病原ウイルスが変化し、その年の流行予測と合致したワクチン株の接種により効果が期待できるのです。なお六十五歳以上の方は地方自治体からの一部補助があります。肺炎球菌ワクチンは肺炎球菌に

よる感染症の重症化を予防するためのワクチンで、一回接種すると少なくとも五年間は効果（抗体レベル）が持続するといわれています。また海外では初回から五年以上経過すれば再接種できますが、日本では再接種の副反応を懸念して現在二回目の接種はできないという設定になっています。

少し話がそれますが、皆さんの関心が高い新型インフルエンザについて。新型インフルエンザとは、高病原性の鳥（又は豚）のインフルエンザウイルスが突然変異を起こして新型ウイルスになり、動物→ヒト、更にヒト→ヒトに感染し、大規模感染を起こすものです。東南アジア中心に感染が拡大。五月には北海道でも鳥インフルエンザが発生し大騒ぎになりました。しかし、そのウイルスについてはハッキリしたことはわかっていません。もち

ろん予防ワクチンありません。また新型ウイルスが確認・分離されてから、そのワクチンが量産されるまでに一年はかかると見られており、危険地域への旅行を控えるなど自衛策をとるのが第一です。最後に当院で接種できるワクチンのうち、常備している薬剤と、していないものがありますので、対象年齢や流行シーズンなどを考慮し予約していただくことをお勧めします。

2008年4月～5年間 定期接種対象者拡大 MRワクチン接種対象者スケジュール
(麻しんワクチン、風しんワクチン) 指導/岡部 信彦 (国立感染症研究所 感染症情報センター)

2008年4月～5年間 MRワクチン定期接種対象者
(麻しんワクチン、風しんワクチン)

第1期: 1歳児
第2期: 幼稚園・保育園 最年長クラス児
第3期: 中学1年生に相当する者
第4期: 高校3年生に相当する者

2008年4月～5年間 第3期・第4期 MRワクチン接種対象者 接種年度

2008年度の学年	2回目接種を受ける年度				
	2008年度 2008年4月	2009年度 2009年4月	2010年度 2010年4月	2011年度 2011年4月	2012年度 2012年4月
高校					
3年					
2年					
1年					
中学校					
3年					
2年					
1年					
小学校					
6年					
5年					
4年					
3年					
2年					
1年					

とえば
2008年4月から中学3年生になります。僕はいつMRワクチンを定期接種できますか？
高校3年生になる2011年（2011年4月～2012年3月）です。（上記の表）

MRワクチンの定期接種実施につきましては各自治体の指導や予定に準じて行って頂きますようお願いいたします。
(麻しんワクチン、風しんワクチン)



リハビリテーション訓練室が 広くなりました

京都博愛会病院

京都博愛会病院の増改築工事の完成と同時に、平成二十年四月に新築棟の一階にリハビリテーション科訓練室も完成しました。面積は以前の三倍の広さとなり、施設内容も充実しました。理学療法室、物理療法室、作業療法室、言語聴覚療法室が全て同じ場所であり、今まで以上に、互いの治療内容の連携がし易くなりました。理学療法室に新たにパワーリハビリのトレーニング機器を二種類（腕と太ももの筋力強化）導入して自主トレーニングしていただける患者様の運動プログラムを充実させました。物理療法室の温熱療法の機器や牽引機器、水治療（温水過



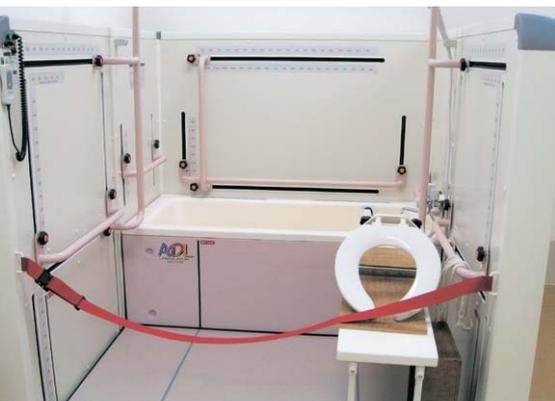
流浴の中で関節可動域訓練を行います）の機器も数が増え、お待たせする時間も減りました。作業療法室には日常生活動作の訓練として、ご自宅の玄関の上がりかまちの手すりの選択、キッチン、洗面台の適切な高さを選択、風呂場の手すりの設置の選択を模擬体験して決定できる設備を整えました。筋力低下したご年配の方や、脳血管障害で片麻痺の患者様、大腿骨頸部骨折の手術をされた患者様、腰痛、膝痛で治療を受けておられる患者様にとって段差、手すりの調整は大変重要です。患者様一人一人実際に動いて頂き、一番良い場所、高さを決定できるのです。言語療法室は二部屋になりました。

訓練室直通のエレベーターができた事により訓練室までの移動も近くなり、リハビリ訓練もより身近に感じていただけたと思います。

現在リハビリテーション科スタッフは専門医一名、理学療法士十二名、作業療法士六名、言語聴覚療法士二名、診療助手一名の体制で治療を行っています。

入院、通院患者様へのリハビリ訓練と、退院したばかりの患者様を中心に介護保険での訪問リハビリを行っているのですが、近々回復期リハビリテーション病棟が立ち上がり、より集中してリハビリ治療を提供することができるようになります。リハビリ治療の必要な病気になる際に、早期に多くの時間をかけて集中してリハビリする事が早期在宅復帰への治療効果を高める事が研究結果により証明されています。

リハビリ治療について、近年、医療保険、介護保険の制度がめまぐるしく変わり、混乱しておられる患者様もおられると思いますが、治療ご希望の方、ご質問のある方は、ご遠慮なくスタッフにお尋ねください。





デイケアセンターとみた

このデイケアは4月に閉院された富田産婦人科病院の併設施設として運営されていた「デイケアへいあん」を富田病院併設施設「デイケアセンターとみた」として富田病院北側に5月に移転開業したものです。

MRI 検査のご案内

当院におきまして5月よりMRI装置（磁気共鳴画像診断）が稼働致しました。MRI検査は強い磁気と電波を使って体内の水素原子から受け取った信号をコンピュータ処理によって画像にしています。身体の各断面像、脳や脊椎、四肢の病巣、また軟部組織や各臓器の機能などを検査できるという特徴を持っています。

レントゲン検査やCT検査などのようにX線を使用しませんので、被曝がなく人体に優しい装置といえます。注意点としましては、常に強力な磁場を発生していますので、磁性体の金属や、心臓ペースメーカー、脳動脈クリップ、人工内耳、インプラントの義歯などをされている方は検査室に入ることが出来ません。また検査中は大きな音（ガガガやトントントンなど）がしますのでご了承ください。検査時間は約30～60分です。

検査に関しましては、担当の医師までお気軽にお尋ねください。



社会福祉法人 **京都博愛会**

京都博愛会病院

〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山 1

TEL **075(781)1131**

URL <http://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/>

訪問看護ステーションはくあい

〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山 1

TEL **075(781)2711**

富田病院

〒603-8132 京都市北区小山下内河原町56

TEL **075(491)3241**

URL <http://www.tomita-hp.jp/>

デイケアセンターとみた

〒603-8132 京都市北区小山下内河原町69

TEL **075(491)0700**